
2018年(平成30年)度 日本室内選手権飛込競技大会 翼ジャパンダイビングカップ

- ◇主 催 (公財)日本水泳連盟
◇主 管 (公財)東京都水泳協会
◇後 援 東京都 (予定)
◇期 日 6月13日(水)・14日(木)15日(金)・16日(土)・17日(日)
ただし6月13日(水)・14日(木)は公式練習日
◇会 場 東京辰巳国際水泳場(江東区辰巳2-8-10)

◇競技方法

- ・参加人数は、1mは10名以上、その他は15名以上の競技種目は予選を行う。
- ・決勝進出者は、1mは予選上位8位まで、その他は予選上位12位までとし、決勝進出者決定後に棄権者が出た場合は、繰上げをして8名または12名を確保する。
- ・決勝における競技順は、予選順位下位の競技者からとする。
- ・決勝進出者の順位は、決勝の得点合計により決定する。
- ・シンクロ競技については、出場チーム数が3組未満の場合は、公開競技として行う。
- ・国際大会派遣選考に必要な演技種目は、該当する競技者に飛込委員会から指示をする。詳細は、後日(公財)日本水泳連盟ホームページに「派遣選考内容」を掲載する。

◇競技種目

(1) 男子個人競技の部 (自由選択飛 各群より6演技種目)

- ① 1m飛板飛込 予選・決勝(下限難易度 13.5)
- ② 3m飛板飛込 予選・決勝
- ③ 高飛込 予選・決勝

(2) 男子シンクロナイズド競技の部

- ① 3m飛板飛込 決勝
- ② 高飛込 決勝

※指定難易度2.0とみなすもの2演技、自由選択飛4演技

※6演技は5つ以上の群から選択すること。飛板飛込における前踏切の場合は助走を伴うこと。

(3) 女子個人競技の部 (自由選択飛 各群より5演技種目)

- ① 1m飛板飛込 予選・決勝(下限難易度 10.8)
- ② 3m飛板飛込 予選・決勝
- ③ 高飛込 予選・決勝

(4) 女子シンクロナイズド競技の部

- ① 3m飛板飛込 決勝
- ② 高飛込 決勝

※指定難易度2.0とみなすもの2演技、自由選択飛3演技

※5演技は各群より選択すること。飛板飛込における前踏切の場合は助走を伴うこと。

(5) ミックスシンクロナイズド競技の部(公開競技)

- ① 3m飛板飛込
- ② 高飛込

※指定難易度2.0とみなすもの2演技、自由選択飛3演技

◇競技順序

- | | | | | |
|--------------|----|----|--------|----|
| (1) 6月15日(金) | 1. | 女子 | 3m飛板飛込 | 予選 |
| | 2. | 男子 | 1m飛板飛込 | 予選 |
| | 3. | 女子 | 3m飛板飛込 | 決勝 |

	4.	男子	1 m飛板飛込	決勝	
	5.	6. 男女	シンクロ 3 m	決勝	・男女ミックスシンクロ 3 m
(2) 6月16日(土)	7.	男子	3 m飛板飛込	予選	
	8.	女子	高飛込	予選	
	9.	男子	3 m飛板飛込	決勝	
	10.	女子	高飛込	決勝	
(3) 6月17日(日)	11.	女子	1 m飛板飛込	予選	
	12.	男子	高飛込	予選	
	13.	女子	1 m飛板飛込	決勝	
	14.	男子	高飛込	決勝	
	15.	16. 男女	シンクロ高飛込	決勝	・男女ミックスシンクロ高飛込

※参加選手数、その他の理由により一部変更する場合がある

◇申込規定

(1) 資格

- ① 競技者は(公財)日本水泳連盟競技者登録2018年度(平成30年)完了者であり、且つ中学生以上であること。
- ② 競技者が所属する団体(チーム)も同様に団体登録が完了していること。
- ③ 個人種目
2017年度下記競技会の当該競技種目において、下記の成績をおさめた者。但し、1 m飛板飛込は、当該競技種目に限らない。
・ トップアスリート
・ 国民体育大会 8 位以内
・ 高校選手権 8 位以内
・ 全国 J O C ジュニアオリンピックカップ(9-11歳以外) 8 位以内
・ 日本選手権12位以内
・ 日本学生選手権(日本選手権標準点をクリアした者)
・ 全国中学 8 位以内
※ただし、9-11歳は3位まで、12-13歳は8位までの選手で、本年度(2018年度)中学生として選手登録がなされたものに限り、1 m飛板飛込に限らず、3 m飛板飛込に出場することができる。
- ④ 上記③項以外で(公財)日本水泳連盟飛込委員会の推薦を受けた者。
・ (公財)日本水泳連盟飛込委員会は、1 競技種目 3 名を限度として推薦を行う。
・ 推薦を希望する選手は、**3月13日(火) 正午まで**に加盟団体を通じ、「推薦願」を(公財)日本水泳連盟飛込委員会 日本室内選手権飛込競技大会宛に提出すること。
・ 推薦規定については、**飛込委員会資料「主要大会参加要領」を確認**すること。
- ⑤ シンクロ競技について、参加チームのどちらかが個人競技参加資格者であればチームとして参加することができる。ただし飛込委員会推薦出場チームを除く。
- ⑥ ジュニア国際大会派遣代表選手選考会に出場する選手は、別紙ジュニア国際大会派遣選考基準に準ずる。

(2) 制限

- ① 中学生の参加者は、保護者の同意書を提出すること
- ② 日本代表選手として国際大会に出場できない者は、「競技者資格規定」第4条による。
- ③ 参加者で20歳未満の未成年は、当連盟が規定しているドーピング同意書を提出すること。
※エントリー手順書に①・③を添付する予定

- (3) 申込金 一人一競技種目につき 3,000円
(公財)日本水泳連盟の指定口座に振込むこと

(4) 申込方法

- ※(公財)日本水泳連盟競技者管理システム(以下「Web-SWIMSYS」と表記)からエントリーを行う。
- ① (公財)日本水泳連盟の大会ホームページからエントリー手順指示書を入手する(公開日未定)
 - ② Web-SWIMSYSからエントリーを行い、システムからプリントアウトしたエントリー集計

表に申込金を添えて所属の加盟団体に申請する。

③ 加盟団体は申請者の資格確認の上、振込受領書のコピーとエントリー集計表その他必要書類を添えて下記申込先へ締切日までに届ける。(通常郵便不可)

④ ログインIDおよびパスワード等の問合せは、所属加盟団体のシステム担当者に行うこと。

飛込委員会担当者：名東 久也 Eメール kyuya34@gmail.com

(5) 申込締切日

5月24日(木) 正午までに下記場所へ送付・必着のこと。

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
(公財)日本水泳連盟飛込委員会「日本室内選手権飛込競技大会」係
TEL：03-3481-2306

(6) その他

① ダイブシートは、所定のものを使用し、必要事項を記入の上、当該競技の前日12:00~15:00に、記録本部脇の「ダイブシート投函箱」に投函すること。

② 予選終了後30分以内であれば決勝演技種目の変更を認める。

◇抽 選 会

下記日程および会場にて競技順抽選会を行う。

開催日時 5月26日(土) 10時30分

会 場 (公財)日本水泳連盟 大会事務局

◇ドーピング検査

本競技会は、日本アンチドーピング規定が適用される。

◇表 彰

個人競技 1位~3位にメダルならびに賞状を授与し表彰する。

4位~8位に賞状を授与する。

決勝競技において平均得点が1番高い選手を最優秀選手とし、翼ジャパン杯を授与する。

シンクロ競技 ① 3チームの場合…1位のみ表彰し、メダルならびに賞状を授与する。その他のチームには記録証を授与する。

② 4チームの場合…2位まで表彰し、メダルならびに賞状を授与する。3位相当のチームには記録証を授与する。

③ 5チーム以上の場合…3位まで表彰し、メダルならびに賞状を授与する。

※棄権チームが出た場合でも、棄権チームを除いた数で上記条件を適用する。

◇棄 権

競技会要項総則による

・一人一競技種目につき 3,000円

◇公式練習

下記日程において大会会場で練習ができる

・6月13日(水) 9時~18時

・6月14日(木) 9時~16時

◇会議(監督者)

・開催日時 6月14日(木) 午後4時~

・会 場 東京辰巳国際水泳場 第4会議室

◇宿泊・輸送・弁当

京王観光(株) 東京中央支店 担当：江口

TEL 03-5312-6540 (月~金 9:00~18:00 土日祝祭日は休業)

FAX 03-5379-0740 Eメール t.eguchi@keio-kanko.co.jp

◇担当責任者

・飛込委員会 名東 久也 090-8688-6519 kyuya34@gmail.com

・東京水泳協会 伊藤 正明 090-2209-3325 masadon110@yahoo.co.jp